

NOREPL ;

機能:

NOREPLはデータの置き換えモード (REPL) を停止します。REPLはもし現在の標本期間が系列変数の全体を覆っていないときに、系列変数の値を完全に置き換えるのではなく指定された標本期間のみ新しくすることを意味します。

使用法:

REPLモードは、特に指定がない場合に使われます。もし系列変数の値を指定された標本期間のみ新しくするのではなく、全体を置き換える場合は、NOREPLを指定して下さい。例えば DO ループとSET コマンドによって、系列変数の値を要素毎に定めていきたい場合は、REPLコマンドを指定して下さい。あとで同じ系列変数の値を完全に代えたい場合は、NOREPLを指定して行った方が安全です。REPLが指定されていれば、古いデータ値が残ってくるかも知れないからです。

例:

```
REPL ; SMPL 1 10 ; GENR D=0 ;
      SMPL 11 20 ; GENR D=1 ;
NOREPL ;
```

このプログラムでは、系列変数 D の値は、1 から 10 まで 0, 11 から 20 までが 1 となります。